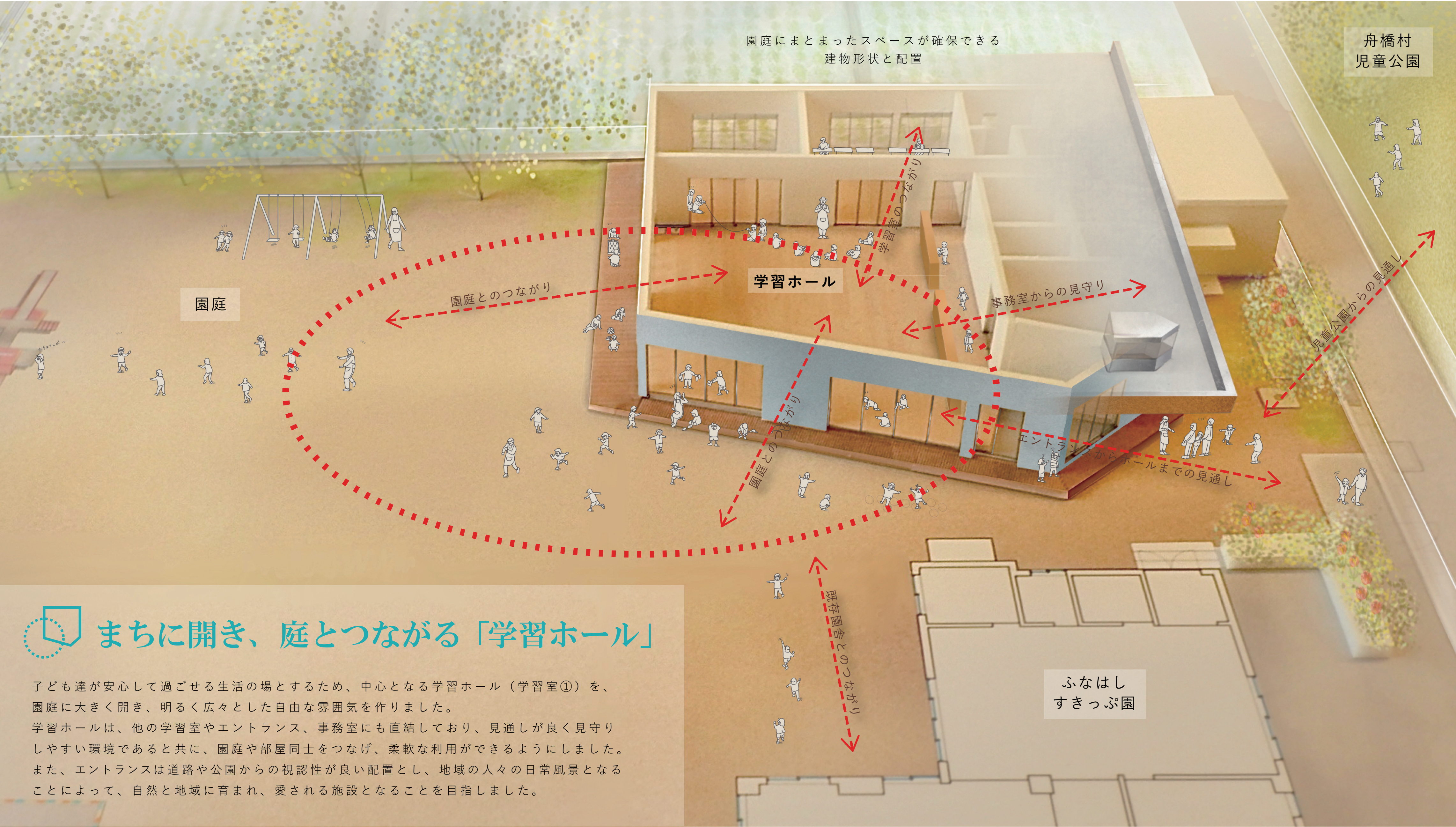




まちに開き、庭とつながる「学習ホール」

子ども達が安心して過ごせる生活の場とするため、中心となる学習ホール（学習室①）を、園庭に大きく開き、明るく広々とした自由な雰囲気を作りました。

学習ホールは、他の学習室やエントランス、事務室にも直結しており、見通しが良く見守りしやすい環境であると共に、園庭や部屋同士をつなげ、柔軟な利用ができるようにしました。

また、エントランスは道路や公園からの視認性が良い配置とし、地域の人々の日常風景となることによって、自然と地域に育まれ、愛される施設となることを目指しました。

①まちに開く配置

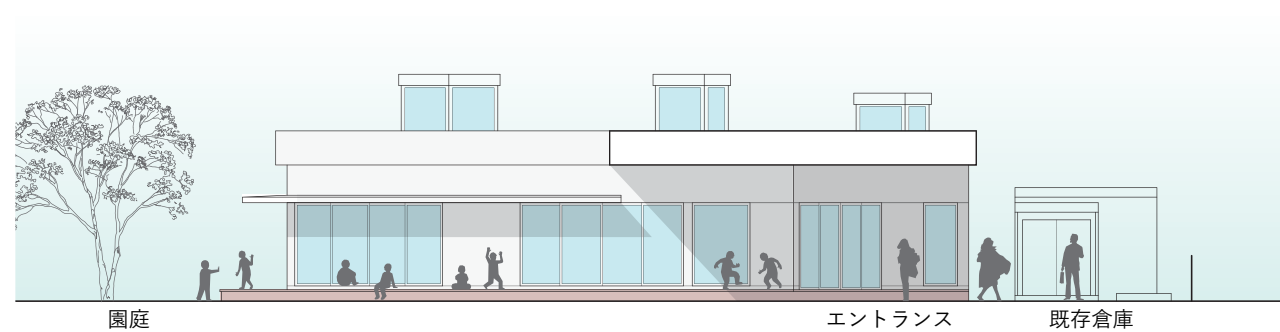
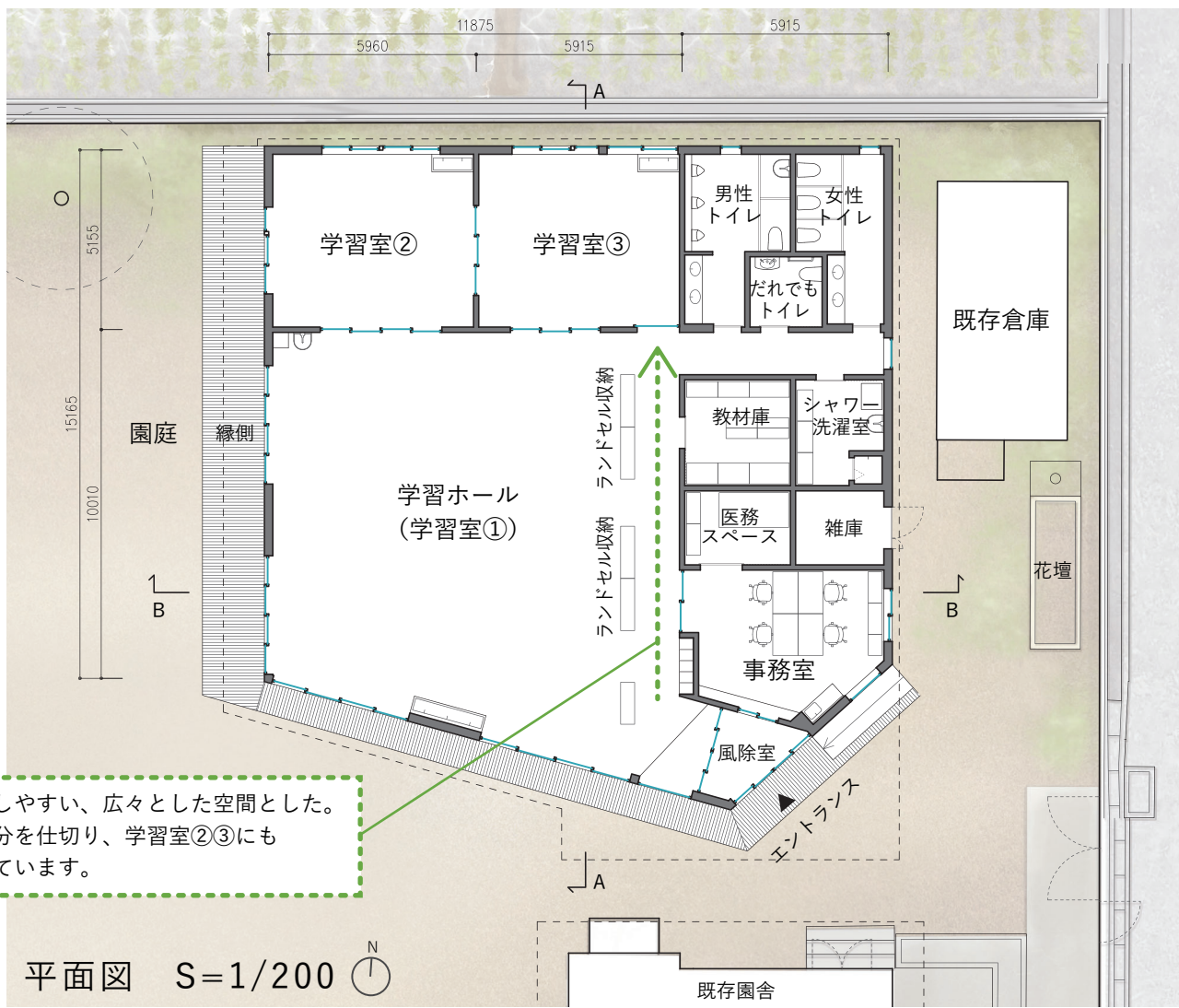
エントランスを前面道路に向けて開き、道路や公園から良く見えるような配置としました。



配置図 S=1/2000

②園庭とつながる学習室

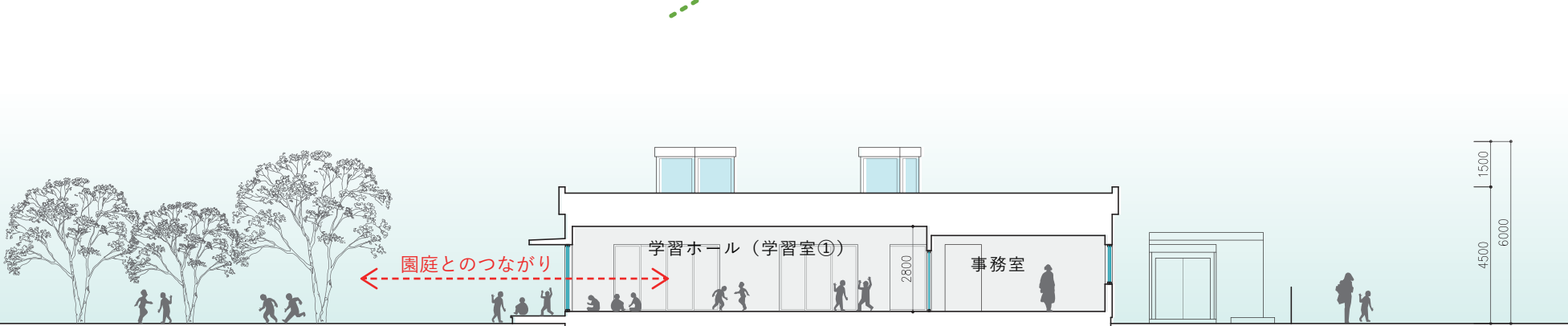
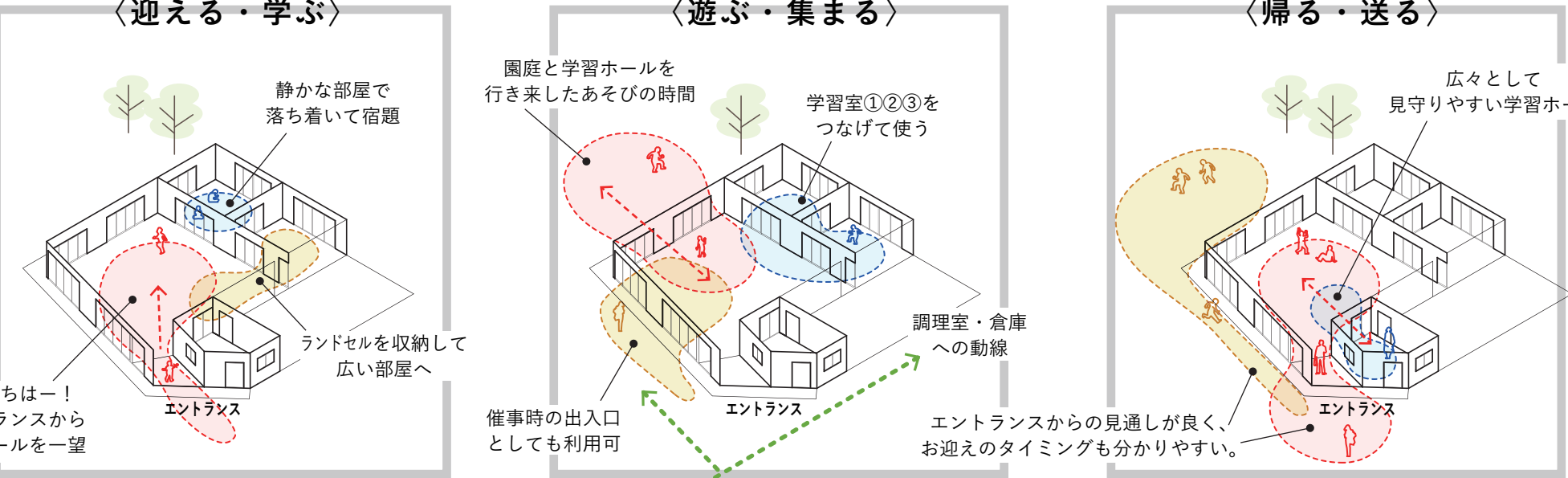
開放的な雰囲気を作るため、学習室を園庭に大きく開き、エントランスからの見通しが良い計画としました。



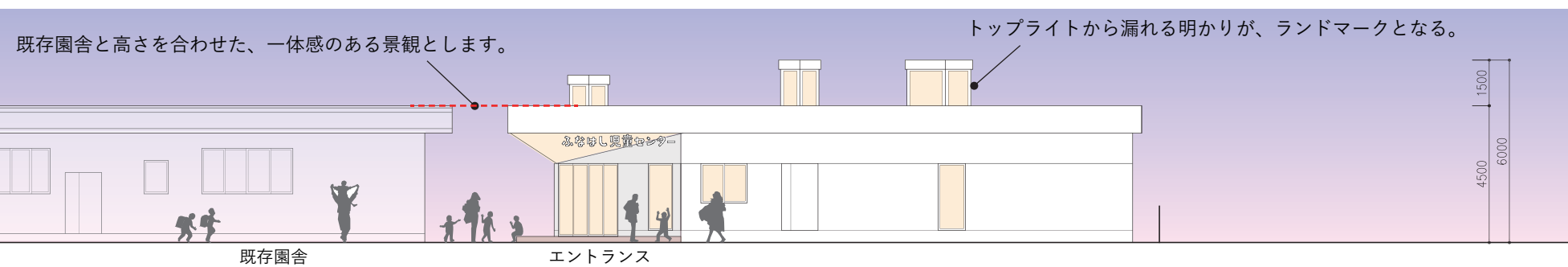
南側立面図 S=1/200

③フレキシブルな空間の利用

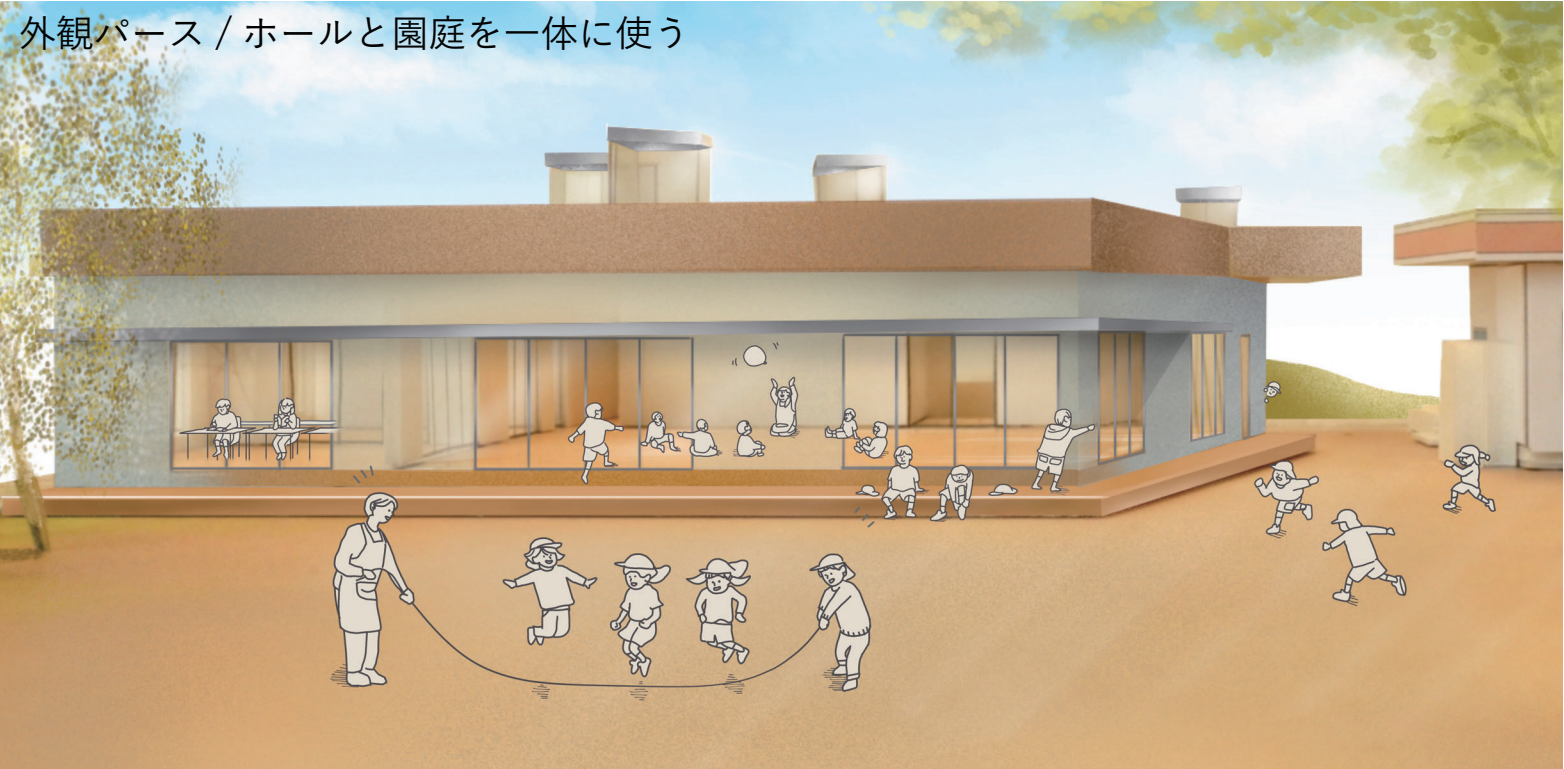
1日の時間の変化や、催事など、時間帯や利用方法にあわせて、フレキシブルな利用が可能です。



B断面図 S=1/200



西側立面図 S=1/200



④構造形式への柔軟な対応

鉄骨造は時価による変動が激しいため、本提案では木造を想定していますが、基本設計時に概算を行った上で、構造形式を確定とすることも可能です。

木造 / 鉄骨のいずれでも対応できるよう、構造体全般への耐火被覆によって防火性能を付加するイ準耐を想定しています。

また、コストダウン等により、準耐火"相当"の「その他の建築物」とした場合は、内装制限がかかりますが、その場合にも安価な難燃・準不燃仕上げが可能な仕様としています。耐火性能は、準耐火性能を担保しつつ、よりコストや工期に影響の少ない、45分間の加熱時間を想定しています。

計画概要

建築面積 / 317.50 ㎡

延床面積 / 301.14 ㎡

構造 / 木造

最高高さ / 6m

＜主要部門の床面積＞

学習ホール（学習室①）
/ 120.37 ㎡
（通路部分を除く）

学習室②/ 30.73 ㎡

学習室③/ 30.49 ㎡

教材庫 / 10.14 ㎡

事務室 / 30.06 ㎡
（内医務コーナー/ 7.24 ㎡）

洗濯室 / 8.69 ㎡

雑庫 / 6.21 ㎡

仕上表

外装			
部位	仕様		
屋根	ガルバリウム鋼板+アスファルトルーフィング+野地板		
外壁	ASE + 窯業系サイディングt12+通気胴縁 + 透湿防水シート（透熱） + 構造用合板		
軒裏	硬質木毛セメント板t12		
内装			
室名	天井	壁	床
学習ホール （学習室①）	AEP + 硬質木毛t12板t12	ビニルクロス + 下記共通下地	複合フローリングt15 + 下記共通下地
学習室②③ 事務室	ビニルクロス + 強化石膏ボードt12.5	学習室①と同じ	
教材庫	化粧石膏ボードt9.5 + 石膏ボードt9.5	ビニルクロス + 下記共通下地	長尺ビニルシート + 下記共通下地
トイレ 洗濯室	化粧石膏ボードt9.5 + 石膏ボードt9.5	ビニルクロス + 下記共通下地	長尺ビニルシート + 下記共通下地
雑庫	共通下地		
部位	仕様		
梁	強化石膏ボードt15		
柱	石膏ボードt15		
床	硬質木毛セメント板t9 + 合板t12		
間仕切壁	石膏ボードt15（トイレ・洗濯室・雑庫は耐水石膏ボード）		
外壁の屋外側	石膏ボードt12+石膏ボードt12（トイレ・洗濯室・雑庫は耐水石膏ボード）		
t：厚み(mm)を示す ASE：アクリルシリコン樹脂エナメルペイント AEP：アクリルエマルジョンペイント 天井材は強固な下地にしっかりと留め付ける。			